

科目	都市環境工学I (Civil and Environmental Engineering I)		
担当教員	柿木 哲哉 准教授		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A2(100%)	JABEE基準1(1)	(c),(d)1
授業の概要と方針	都市環境の創造に関する基礎的な知識を習得し、実際に利用できる素地を作ることを目的とする。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A2】都市環境の定義について説明できる。		都市環境の定義について説明できるかレポートと中間試験で評価する。
2	【A2】都市における熱環境について説明できる。		都市における熱環境について説明できるかレポートと中間試験で評価する。
3	【A2】環境シミュレーションについて説明できる。		環境シミュレーションについて説明できるかレポートと中間試験で評価する。
4	【A2】風通しを考慮した住宅地計画について説明できる。		風通しを考慮した住宅地計画について説明できるかレポートと定期試験で評価する。
5	【A2】緑化計画による都市熱環境の改善について説明できる。		緑化計画による都市熱環境の改善について説明できるかレポートと定期試験で評価する。
6	【A2】環境アセスメントについて説明できる。		環境アセスメントについて説明できるかレポートと定期試験で評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% レポート20% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均とする。合格点は100点満点で60点以上とする。		
テキスト	「都市環境学」：都市環境学教材編集委員会編（森北出版）		
参考書	「環境工学 第3版」：石井一郎（森北出版）		
関連科目	海岸工学，河川工学，水辺環境学		
履修上の注意事項	特になし。		

